

か ん だ つ

土浦市立神立小学校

NO. 13

PTA実行委員会が開かれました。保護者の皆様PTA活動に理解とご協力をお願いします。

1月24日(火)、第3回PTA実行委員会が開かれました。本部役員、地区の常任委員、各専門委員会の委員長と学校職員が話し合いを行いました。各専門委員会の委員長からは、2学期の反省と3学期の予定について説明がありました。また、学校側からはバザーで得た収益金の使途について報告しました。また、平成24年度のPTA役員の選考について定数や日程を確認しました。子どもたちのために、お忙しい中熱心な話し合いを進めていただきありがとうございました。

平成24年度のPTA役員の選考については、各地区とも常任委員を中心に進められていますが、毎年決まるまでには大変な苦勞があるようです。どのご家庭もそれぞれ事情があり、お忙しいことは重々承知しておりますが、子どもたちのための活動ですので、そのことをご理解いただき、ぜひご協力をお願いいたします。



土浦五中と連携し、子どもたちのよりよい成長のために協力しています。

神立小学校と土浦第五中学校は互いに連携をとりあっています。例えば、6年生が中学校に入るときに先生達が話し合ったり、子どもたちの生活の様子から、先生達が共通の問題について話し合ったりなどです。25日は、神立小学校の先生達が五中の授業を参観しにいきました。五中生は、どのクラスを見ても落ち着いてしっかり学習をおこなっていました。さすがは、神立小学校の先輩達です。五中では、学力向上を目指して、すべての先生が、工夫しながら授業をしていました。神立小でも学力向上の取り組みを継続していますが、基礎基本の身についた子どもたちを五中に送り出すために、より一層の努力と工夫をしていきたいと考えております。



防犯・引き渡し訓練が実施されました。

27日(金)防犯・引き渡し訓練が行われました。不法侵入者に対する対処及び避難の方法を知り、適切に対応するための訓練です。職員は不審者役の職員と真剣に戦い、児童のいる場所に進入できないようにしました。子どもたちは担任の指示に従って落ち着いて行動していました。

その後の引き渡し訓練では子どもたちを保護者に確実にお渡しし無事に帰すことができました。お忙しい中ご協力ありがとうございました。



保護者アンケートありがとうございました。その2

保護者アンケートへの回答の続きです。

Q 市報に除染を行った学校名が載っていましたが、神立小学校はありませんでした。除染の計画はないのですか？

A 市報「つちうら」の12月号には、7月末の時点で1.0 μ シーベルトを超えていた学校が掲載されていました。神立小は市から指示があった7月の測定時以前に、すでに側溝の泥の掃除や腐葉土箱の撤去などを自主的に実施していましたので、測定場所で1.0 μ シーベルト以上の値が検出されませんでした。そのため市報に掲載されていません。しかし、これまでも除染作業は行っています。

放射性物質は、泥や水とともに移動するので、一度除染しても、あるいは以前は検出されなくても、再び側溝や、雨どい下などに時間がたつと再び溜まることがあります。そのため測定は現在も継続しており、もし、高い放射線量が確認されたときには、すぐに除染作業をしています。これまでに、校庭の側溝、体育倉庫雨どい、児童クラブ雨どい(青少年課管理)などの除染を行っています。また、子どもたちにも放射線の危険性や身の守り方など、放射線に関する指導も実施しています。